

Rotary



世界に希望を生み出そう

CREATE HOPE in the WORLD



国際ロータリー 第2550地区

宇都宮東ロータリークラブ会報

<http://www.ri2550uerc.gr.jp/>

会 長 石川 元信

幹 事 谷田部 修

会報・雑誌委員長 田崎 信孝

例会場 宇都宮市大通り2-4-6 ホテルニューイタヤ

例会日 毎週火曜日(12:30~)

事務局 ホテルニューイタヤ内 宇都宮東ロータリークラブ TEL.028-638-5125 FAX:5128

通算3036号 2024年2月27日(晴れ) 第32回例会 会員数103名

夜間例会

点 鐘 石川(元) 会長
司 会 副SAA 今泉会員

- ◇ロータリーソング「我等の生業」
- ◇本日のディナー スペシャルディナー



ビジター紹介 小林(正) 副会長

- ◇宇都宮東ロータリークラブ
会長 遠山 拓海 様
工藤 光一郎 様



会長挨拶 石川(元) 会長

皆さん、こんばんは。今日は北風が寒い中お集りいただき、ありがとうございます。今日はNHKの選挙速報が初めてはじまった日だそうです。最近投票率もさがり寒い状態とのことで、寒い日に寒い話になってしまったと思います。

先だって、台湾の姉妹クラブ、鳳山西區扶輪社が設立記念日を迎えたとのことでした。当クラブとの友好関係については5周年ということになります。その際には皆様、ご協力お願いいたします。



委員会報告

- ◇スマイルボックス委員会 今泉副SAA代読
石川元信会長

私議ですが、我が宗派、臨済禅宗妙心寺派の宗議会の副議長に就任しました。尚一層精進してまいります。



卓 話

「ロータリー活動報告」



宇都宮東RAC会長 遠山 拓海 様

皆さん、こんばんは。宇都宮東ロータリークラブ会長遠山拓海です。今日は、活動報告をさせていただきます。宇都宮東RACは現在4名で活動を行っています。主な活動としては、タキヤという空き家の改修と、その活用をメインに、社会奉仕と国際奉仕に取り組んでいます。今年度は大きく3つの取り組みを行いました。

1. 子供の居場所事業

今年度、4月から子供の居場所事業をはじめました。タキヤを週に2回開放し、学校帰りや休日に、子供にとってサードプレイスのような場所を提供しています。主に子供が宿題をしたり、ランプなどのカード遊び等を行っていたりと、タキヤを通して学年等の壁を越え交流が盛んに行われています。

2. 夏祭り

夏祭りの目的は、今の子供たちでは体験することが難しいことを体験させてあげることです。コロナ化になり、地域内でのイベントがなくなり、自治体等でのお祭りは行われていません。また、イベントといっても子供たちだけで体験するもの

は学校でおこなうものと違いがないので、タキヤでは子供から高齢者までがイベントに参加できるようイベント内容を工夫しました。結果300人近くの方が来場し、大いに盛り上がるイベントとなりました。

3. ハロウィンウォークラリー

峰地区は道路も狭く、都市計画上防災に弱い地域となっています。火事や犯罪等危ない場面にあった際、安全な場所を知っておく必要があります。しかし、現在の子供たちは公民館や子供110番の家を知らないのが現状です。そこでウォークラリーを通して、遊びながらそういった場所を回る機会をつくり、防災、防犯意識も高められるようなイベントとしています。300名近い子供が参加しました。また、このウォークラリーでは足利のロータアクトクラブにも協力していただきました。他クラブと協力して行うことで、両クラブの

特徴を生かすことができることが、ハロウィンウォークラリーの活動でわかりました。今後の活動でも他クラブと協力し、活動を行い、お互いをフォローしあえればと思っています。

先月、栃木の全ロータアクトクラブが集まる中、ガバナー公式訪問が行われました。これまでの活動報告と意見交換を行いました。意見交換をする中で、今後宇都宮東としてどのようなことをやっていくかなどの指針を決めることができましたと思います。活動の報告は以上になります。

残りの期間ですが最初に挙げたように会員数が4名と大変少なくなっています。今後は会員数増強に力を入れていきたいと考えております。以上で発表を終わりにします。

乾杯 辻 裕司パスト会長

中締め 加藤勝朗パスト会長

ロータアクト ガバナー公式訪問の報告

2024年2月10日 栃木サンプラザにて三井ガバナーの公式訪問が開催されました。

宇都宮東、作新学院大学、足利東、足利大学、蔵の街とちぎ 各ロータアクトクラブのアクターが集まりました。

各クラブの会長より活動報告の発表後、三井ガバナーにお話を頂きました。

質疑応答では、色々な意見が飛び交い、アクター同士親睦を深めることができ、各クラブ合同でより大きな活動が出来るのではないかと思います。

(文責：ロータアクト委員長 田原 聖)

